

まち協だより【向春号】

No.10



《さいの神の炎に願いを込めて…》

1月9日に予定されていた森・池田・桂谷町内のさいの神が大雪のため約1ヶ月延期され、2月11日に実施されました。

とはいえ、会場の旧名南中学校グラウンドにはまだ背丈ほどの残雪でしたが、3町内から60名以上のみなさんがお集りになり、神事後に点火され、天にも届けと燃え上がる炎に一年の無病息災、家内安全、五穀豊穡などを祈願されていました。



あれだけの強い炎なら本当に悪いものを全部燃やし尽くしてくれるんじゃないか…と思いました。また、1月17日に予定されていた折平町内も大雪のため延期となり、2月23日に実施され約30名のみなさんが参加されました。町内会長の竹田正夫さんにお話を伺ったところ、延期されたのは初めてのことだったそうです。



折平町内会 (左・右)



森・池田・桂谷町内会 (上・下)

《ろばた館にもお雛さまだ！》

前号でお知らせしたように2月3日から「名立大町お雛さま巡り」が始まっていて、もうご覧になった方も多いかと思いますが、いかがでしたか？

3月3日まで展示していますので、6組のお雛さまのお顔や衣装、飾りものなどを見比べながら回ってみるのも楽しいかと思えます。

そして、2月28日(日)9時からみんなでウオーキングしながらお雛さま巡りをした後、名立地区公民館でお雛さまコンサートを行いますので、どうぞお気軽にご参加ください。

さて、「お雛さま巡り」が新聞報道されたことにより、また2組のお雛さまのご寄贈がありました。

嬉しいお申し出であり、短い期間にはなりますがどこかに展示したいと考え、今回はろばた館に展示させていただくことにしました。ろばた館については地域協議会や行政懇談会などでも存続に向けて、みなさんの大きな、そして強い思いが示されています。

そうした私たちのろばた館に対する思いを“形”として表すことが大切と考え、上越市から了解をいただき、ろばた館に展示させていただくことになりました(3月7日まで)。

ぜひろばた館をご利用いただきながらお雛さまをご覧になってください。

ろばた館にひな人形

名立大町お雛さま巡り 地域活性化の一助に

名立区西蒲生田の花立温
お雛さま巡りひな人形飾り
の7段飾り、雛着の衣装
を各町内会が持ち寄り、
7日間で、展示は3月
7日まで。

お雛さま巡りひな人形
自治会(佐藤秀男会)
が、寄贈されたひな人形
を名立大町お雛さま巡り
に活用する。

まち協を築む。同
イベントを知って、
所有するひな人形を
という申し出を受け、
が、名立大町お雛さま
所を巡る。は雛い
とから、イベントを
名立大町お雛さま巡り
名立区民協が主体と
なして開催することを
とした。

ひな人形は上越市を
川中の住民が寄贈され
もので、同館のふれあ
ホルに飾られている。
立まちづくり協議会を
名立大町お雛さま巡り
務める三浦元一さんは
館者にひな人形を寄
もらい、適正価格があ
る地方の温かい協力を
する一助になればと思
を話した。

2021.2.21付 上越タイムス

《外出支援事業》

毎月1回外出支援を実施していますが、1月は大雪のため中止とさせていただき、2月は10日(水)と24日(水)に実施しました。

今回は計5名の方が直江津地区のスーパーマーケットで買物をしていた後、名立大町地区で実施されている「お雛さま巡り」を楽しんでいただきました。乗車したままでの見学でしたが、喜んでいただくことができました。

今後も毎月1回外出支援を実施します。

昨年9月に実施した、「まちづくり計画アンケート」の自由意見に、「買い物ができない。する所がない。体力がなくて行けない。」「一部地域では車で買物に行くことを実施しているようだが、同じ名立区なのに利用できないのか」等のご要望などをいただきました。町内問わず、区内在住の方で車の運転ができない方・公共交通機関の利用が困難な方であればご利用可能ですので、お気軽にまち協事務局までお問合せください。



《地域支え合い事業》

「すこやかサロン」(写真参照)は高齢者が気軽に集い、交流できる場所です。

みんなで軽体操をしたり、レクリエーションやぬりえなどを行っています。

「はつらつ健康教室」は運動機能低下や認知機能低下を予防するための体操をします。

現在は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため時間を短縮して開催しています。

みなさんのご参加お待ちしております。



《第2回名立まちづくり計画策定委員会》



1月27日に「第2回名立まちづくり計画策定委員会」を開催しました。第1回開催時のグループワークの集約内容、9月に全世帯を対象に実施した「名立まちづくり計画アンケート」の結果、そして11月に若い世代を中心に開催した「福祉フェスタ」でのグループワークの集約内容などをもとに、4つの分野(暮らし・福祉・子どもたち・地域づくり)別将来像と分野横断的な『住民による住民のための名立のまちの全体将来像』について、3つのグループで

意見交換を行いました。

今後、このグループワークの集約結果をもとに、3月26日開催の第3回策定委員会で最終決定し、4月以降にみなさんに公表させていただく予定にしています。



【編集・発行】 名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)
担当:金子 僚子、石井 三千代

☎:025-537-2182 FAX:025-546-7041 ✉:matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp